

2021年6月

ご支援いただいた皆様

2020年度寄付金の御礼と活用状況のご報告

学校法人京都精華大学

平素は京都精華大学の教育・研究活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。
2020年度は、以下の項目にて、皆様方にご寄付を呼び掛けさせていただきました。

新型コロナウイルス緊急対策支援募金
成績優秀留学生支援
奨学金制度の充実
被災学生への特別サポート募金
SEIKA文化事業支援募金
京都伝統産業のイノベーション促進事業募金
京都国際マンガミュージアム等の拡充支援募金
アフリカ・アジア現代文化研究センター設立募金
キャンパス施設整備の充実支援
新明窓館建設のための募金

これらに対し、保護者、卒業生、法人、教職員、その他本学の理念に賛同する支援者から多大なご支援をいただきました。2020年度の寄付金の総額は、65,466,254円（書籍等の現物寄付も含む）となっております。

厚くお礼を申し上げます。集まった資金を活用し、各事業を推進させていただきました。簡単ではございますが、下記のとおりご報告申し上げます。

2021年度は、ご寄付をもとに、**施設整備への支援**【「新・明窓館」（仮称）の建設とその設備備品の整備】、**学生生活への支援**【新型コロナ下で、奨学金等の「学びを止めない・あきらめない」支援の充実】、**研究・文化活動への支援**【京都国際マンガミュージアム等の文化施設の支援】に取り組む予定としております。

くわえて、新型コロナウイルス感染症に対処すべく、2021年6月末現在、希望する学生、専任教職員、特別任用教員、非常勤講師、嘱託職員、限定事務職員など本法人と雇用関係のある方等を対象に、学内における**新型コロナウイルスワクチンの職域接種**に取り組むことを決定し、政府に申請を行いました。

2021年度は、以上のような目標を掲げ、みなさまにご寄付を呼びかけさせていただく予定としております。

今後ともご支援、ご協力の程、何卒宜しく願いいたします。

1. ご寄付の用途に関するご報告

<新型コロナウイルス緊急対策支援募金>

新型コロナウイルスの感染が拡大した 2020 年度、感染拡大防止と学生の経済的支援や就職活動支援を中心として以下の活動を行いました。ご寄付は、以下の取組の一部に活用いたしました。

- ・在学生の学びを支える緊急学修奨学金を 1 人 5 万円、計 3,041 名に支給しました。
- ・遠隔授業の拡大に伴い、在宅での学修機材を持たない学生を対象にタブレットを貸し出しました。
- ・遠隔授業下での円滑な学びの確保のため、情報館の資料を郵送で貸出す対応を行いました。
- ・自宅に Wifi 等が整備されていない学生を対象とし、学習用の利用教室を提供しました。
- ・家計急変による修学困難となった学生への「家計急変学生への奨学金」を、30 名に行いました。
- ・メンタル面などでの不調を感じている学生を対象とした臨床心理士、社会福祉資格保持者による電子メールを使った学生相談の対応等を行いました。
- ・進路相談や進路・就職ガイダンスについて遠隔で実施しました。ガイダンスには計 505 名が参加しました。
- ・就職活動の一環として、企業クリエイターによる遠隔での指導を実施しました。計 248 名が参加しました。
- ・入学試験に関し、一部をオンラインで実施しました。

<成績優秀留学生支援>

本学では、外国人留学生の支援を対象とし、多くの奨学金制度を充実させております。詳細は、以下のページ「京都精華大学独自の奨学金（外国人留学生対象）」をご覧ください（<https://www.kyoto-seika.ac.jp/about/scholarship/international.html>）。

2020 年度は、「私費外国人留学生学費減免」8 名、「私費外国人留学生学修奨励給付奨学金」19 名を実施しています。いただいたご寄付は、こうした制度に活用いたしました。

<奨学金制度の充実>

本学は、上記の外国人留学生の支援だけでなく、国内学生の支援を目的とした奨学金も整備しております（<https://www.kyoto-seika.ac.jp/about/scholarship/jp.html>）。

2020 年度は、以下のような取組をおこない、こうした取組の一部に、ご寄付を活用いたしました。

- ・経済的に修学困難な学生への「経済支援給付奨学金」計 91 名を採用しました。
- ・国外協定校へ交換留学する学生への「交換留学奨学金」を 2 名に支給しました
- ・人文学部フィールドスタディーズを国外にて履修する学生への「海外履修奨励奨学金」を 1 名に支給しました。
- ・学生の学習意欲の喚起と学修成果の向上を図る「成績優秀者給付奨学金」16 名を採用しました。
- ・入学前学習の継続と向上を支援する「資格特待生制度」では 59 名を採用、「成績優秀特待生制度」では新規で 3 名、継続で 7 名、「センター試験特待生制度」新規 1 名、継続で 2 名を採用しました。
- ・「人文学部グローバルリーダーシップ特別学費減免」で 1 名を採用しました。
- ・「ファミリー在籍支援給付奨学金」1 名を採用しました。

<被災学生への特別サポート募金>

本学では、被災学生の授業料を減免する制度があります。2020 年は、幸いにも、利用がありませんで

した。そこで、今回いただきましたご寄付につきましては、新型コロナウイルス緊急対策支援募金とあわせて、感染拡大防止と学生の経済的支援や就職活動支援に活用いたしました。

＜SEIKA 文化事業支援募金＞

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、オンラインにて各種イベントを開催しました。学内外から、多数の方々に参加いただきました。こうした取組の一部に、ご寄付を活用いたしました。

・アセンブリーアワー講演会

2020年10月7日（水）：「なぜ私は書くのか」黒川 創氏（作家）

2020年10月15日（木）：「制作すること/生活すること」下道基行氏（アーティスト）

2020年11月5日（木）：「ウーマンリブ運動から50年、「田中美津という生き方」から視えた世界」田中美津氏（鍼灸師）

2021年1月14日（木）：「光の話」小林エリカ氏（作家・マンガ家）

2021年2月11日（木）：「マーガレット・ハウエルと開化堂 変わらない変わり方 時間を取り込んだ物づくり」池田賢一氏、八木隆裕氏

・岡本清一記念講座

2020年12月19日（土）：「分断は止められるか ～いま、表現と自由を考える～」坂本龍一氏（音楽家）

＜京都伝統産業のイノベーション促進事業募金＞

本学では、これまで培ってきた伝統産業の知見を集約し、より活発な教育・研究活動に還元するため、2017年に伝統産業イノベーションセンターを設立しました。現在、本センターを中心に、学外実習やシンポジウム等を積極的に行っています。2020年度は、2021年2月19日（金）～21日（日）の3日間、オンラインシンポジウム「Things 工芸から覗く未来」を開催しました。こうした取組の一部に、ご寄付を活用いたしました。

＜京都国際マンガミュージアム等の拡充支援募金＞

2020年度の京都国際マンガミュージアムは、コロナ対策の対応に追われました。来館者数が、対前年度比27%となる中、厳しい運営状況となっています。そうした状況下でも9件の展覧会を開催しました。オンライン上の展覧会「マンガ・パンデミック Web 展」（立命館大学国際平和ミュージアムとの共催）といった新しい試みにも挑戦し、全世界から延べ1041作品が集まりました。こうした取組の一部に、ご寄付を活用いたしました。

＜アフリカ・アジア現代文化研究センター設立募金＞

2020年度、本学では「アフリカ・アジア現代文化研究センター」を設立しました。センター主催で、オンラインでの現代アフリカ講座を3回実施させていただくなど、活動を活発化させています。いただいたご寄付は、設立、およびオンライン講座の開催等に活用いたしました。

＜キャンパス施設整備の充実支援＞

2020年度は、新型コロナウイルス感染症への対応として、遠隔授業を円滑に実施するためのICT環境の整備を重点的におこないました。無線LAN環境の整備、PCルームの更新、情報ネットワークの整備等に取り組みました、また、老朽化した防災施設の更新にも取り組みました。いただいたご寄付は、こう

した取組の一部に活用いたしました。

<新明窓館建設のための募金>

新しい教育体制に合わせた教育研究環境の整備を目的に、新棟「新・明窓館」（仮称）を建設中です。2020年度は建物の解体とインフラの整備を行いました。本建物は、2021年度末に竣工予定です。VISION「2024 SEIKA」にある「表現の大学」「リベラルアーツの大学」「グローバルな大学」の3つが結びつく大学像を体現する建物となる予定です。こうした建設の一部に、ご寄付を活用いたしました。

2. 寄付実績報告

(2019年4月1日～2020年3月31日分) ※本学決算報告に基づく

<一般・卒業生・在学生・関連企業・教職員>

募金事業	寄付件数及び金額 (円)		
新型コロナウイルス緊急対策支援募金	個人	302	12,146,000
	法人	4	105,000
	小計	306	12,251,000
成績優秀留学生支援	個人	8	118,000
	法人	1	300,000
	小計	9	418,000
奨学金制度の充実	個人	4	113,000
	法人	—	—
	小計	4	113,000
被災学生への特別サポート募金	個人	19	363,000
	法人	—	—
	小計	19	363,000
SEIKA 文化事業支援募金	個人	13	88,000
	法人	—	—
	小計	13	88,000
京都伝統産業のイノベーション促進事業募金	個人	8	53,000
	法人	1	100,000
	小計	9	153,000
京都国際マンガミュージアム等の拡充支援募金	個人	7	1,074,000
	法人	3	471,600
	小計	10	1,545,600
アフリカ・アジア現代文化研究センター設立募金	個人	16	269,000
	法人	1	100,000
	小計	17	369,000
キャンパス施設整備の充実支援	個人	3	150,000
	法人	5	1,150,000
	小計	8	1,300,000

新明窓館建設のための募金	個人	38	962,000
	法人	1	150,000
	小計	39	1,112,000
京都国際マンガミュージアム応援募金		—	2,309
リサイクル募金 (旧 古本募金)		—	313,984

<教育後援会>

募金事業	金額 (円)
家計急変学生・交換留学生奨学金支援寄付	16,000,000
新校舎整備支援寄付	10,000,000
キャリア支援活動賛助寄付	1,000,000
グローバル展開関連事業支援寄付	1,000,000
新学部開設記念事業支援寄付	1,000,000
学内環境整備支援寄付	1,000,000
合計	30,000,000

<同窓会>

募金事業	金額 (円)
新型コロナ緊急対策支援寄付金	15,000,000
京都精華大学展 2021 開催支援	1,000,000
合計	16,000,000

<現物寄付>

寄付物品	金額 (円)
図書 (1578 冊)	797,224
AV 資料 (12 点)	24,547

<コロナ困窮学生への支援物品>

寄付物品	点数
カップ麺	451 個
乾麺 (素麺)	8 箱
お米 (1 キロ)	50 袋
お茶 (詰め合わせ)	1 箱
マスク	1400 枚
フェイスシールド フレーム	100 個
〃 シールド	200 個

以上